

# 田野駐在所だより7月号

田野駐在所



TEL0285-72-1404

## ～夏期における水難事故防止～



水難事故は、ちょっとした気の緩み、海や川の怖さを知らないことから起こります。  
水難事故を防止するポイント

### (1)「立入禁止」の場所には近づかない

海や川など水辺には、パッと見ただけでは分からない危険が潜んでいます。  
柵や「立入禁止」などの看板がある場所には、絶対に近づかないようにしましょう。

### (2)子どもから目を離さない

小学生以下の水難事故は、親が目を離した際に、その近くで発生しています。常にお子さんから目を離さないようにしましょう。また、小さな波にも足をすくわれ、沖に流されたり、溺れたりすることもあるので、子どもの体に合ったライフジャケットを着用させるようにしましょう。

### (3)お酒を飲んだら海や川には入らない

お酒が体内に入ると、判断力や注意力、集中力、さらには運動能力も低下する為、自身が危険に遭遇するリスクが高まり、大変危険です。飲酒後の遊泳は大変危険ですので、お酒を飲んだら泳がないようにしましょう。

### (4)天気予報などをチェックして、急な増水に備える

安全と思われる場所でも、上流(水が流れてくる方)での豪雨による急な増水の為に水難事故につながる危険があります。事前に天気予報をチェックしましょう。

次のような変化は、川の水が急に増えるサインです

- ・上流の空に黒い雲が見えた時
- ・落ち葉や流木、ゴミが流れてきたとき
- ・雷が聞こえた時
- ・水が急に冷たく感じた時
- ・雨が降り始めた時
- ・水位が急に低くなった時

### (5)ライフジャケットの常時着用

ライフジャケットを着用するだけで、重大事故の発生の確率を大きく下げることができます。



**救助を必要とする場合は110番または119番を!!**

**海での救助を必要とする場合は118番を!!**

